

緊急時・非常災害時の対応について

標記の件について、本校では、下記のとおりガイドラインを策定しております。緊急事態が発生した場合の基本的な対応の目安となります。本校では、今後も生徒の安全確保を最優先にして教育活動を展開していきますので、御家庭でも緊急時や災害時の心構えを話題にし、安全確保に務めていただきたいと思います。

◎Jアラート（全国瞬時警報システム）が発令された場合

場 所	措 置	校舎・設備ほかの状況	連絡等
自宅にいる時	登校見合わせ	国内被害等あり、警戒が継続	登校時刻までに配信メール
	出校させる	被害・支障なし（警戒解除）	ない場合は保護者の判断で
学校にいる時	待機	被害・支障なしが確認できた場合	発生30分以内に配信メールで通知
	授業再開 引き渡し	国内被害等あり、安全確保ができない	
登下校の途中	頑丈な建物や物陰に身を隠しカバン等で頭部を守る。しばらく状況を確認したら学校か自宅の近い方へ避難する。事前に家族で相談しておく。		

◎震度5弱以上の地震が発生した場合

場 所	措 置	校舎・設備ほかの状況	連絡等
自宅にいる時	休校（原則）	安全でない、安全確認ができない	朝6時までに配信メールで通知
	出校	被害・支障なしが確認できた場合	
学校にいる時	引き渡し（原則）	安全でない、安全確認ができない	発生30分以内に配信メールで通知
	授業継続	被害・支障がない→通常の下校	
登下校の途中	落下物や壁倒壊に注意し広い場所に避難。揺れがおさまったら学校か自宅の近い方へ避難する。事前に家族で相談しておく		

◎津波警報が発令された場合

場 所	措 置		
自宅にいる時	速やかに高台（江陽中学校3階4階、柏崎公民館）へ逃げる。 警報解除された場合は震度5弱以上の地震と同じ措置。		
学校にいる時	待機	引き渡し	被災、保護者の避難、避難状況に応じて
	機	下校	警報解除になった場合
大津波警報が発令された時は、江陽中は避難所になりません。八戸市庁前へ避難。			

※「大津波警報」は、最大3mを超える予想の津波です。

◎市内全域が長時間停電している場合

時間	措 置	理由等	連絡等
登校前	休校（原則）	信号機停止による交通の危険、水道トイレ使用制限	復旧し出校可能になった場合は配信メールで通知
登校後	午前停電	午前授業で下校	昼で下校の場合は配信メールで通知
	午後停電	通常授業で下校	
		給食が配送されない	
		給食を食べた後である	

◎学校からの通知・連絡方法

メール配信	「開封確認」を確実にお願いします。また、停電や被災のために配信できない場合は江陽小・中学校と公民館玄関に「紙による掲示」をします。
学校への電話	43-1433は、停電でも通話可能な電話です。ただし、被災時はつながりにくくなります。

※「自宅にいる時」とは、帰宅後から翌朝の登校前までです。